

家屋評価

訪問家屋評価の実施について

家屋状況の確認、住宅改修・福祉用具の使用の検討、動作のシュミレーション目的

訪問家屋評価実施時期について

移動が屋内監視歩行レベル、屋外が一部介助歩行レベルになったら、退院時の移動能力に目処がつけられたら

訪問家屋評価メンバー

患者、家族、MSW、PT、OT、必要に応じて(住宅改修・福祉用具業者)

訪問家屋評価で行なうこと

動作の確認

手すり設置位置の確認

家族への介助指導

事前に確認する事項

玄関、浴室の情報

外泊訓練

家屋評価終了後、外泊訓練実施外泊時チェックシート発生

< 家屋改修 >

Before



After

